

# 文学の散歩道 入選作品 弥生（三月）

## 短歌

振り向けば二十数年その歴史  
鳥兔匆匆に過ぎて万感

小南 益栄

二十年「文学散歩」歩み来て

「弥生」消え行く思いの深し

近江富士 林 くみ子

祇王小校歌を歌う子どもらと

守山市 小島 京子

季吟先生歌詩に出ており

## 俳句

菜の花や今朝の登校弾む靴

近江富士 中村 城啓

綿毛飛ぶふつと膨らむ孫のほお

守山市 小島 京子

散る春もまた咲く春へゆく一歩

小南 益栄

## 川柳

淋しくも充実もあり今日の句座

小南 益栄

あれあれも頭はゆっくり回ってる

守山市 大本 繁利

「おはよう」と見守り続く子らの声

近江富士 中村 城啓

## 冠句

（予約して）

予約して 未来に繋ぐ夢と愛

上屋 日比野 美鈴

予約して 笑顔久々青春の席

竜王町 和美

予約して 花も見頃というお宿

小南 益栄

令和六年三月分を  
もって作品募集を  
終了しました。  
これまで多くの  
ご応募ありがとうございました。

お問合せ 文化スポーツ振興課

電話：〇七七（五一六）四五六八

